

社会資本総合整備計画（地域住宅計画）の事後評価報告シート

1. 事後評価を実施した社会資本総合整備計画（地域住宅計画）	
①計画の名称	備前市地域住宅計画
②都道府県名	岡山県
③計画作成主体	備前市
④計画期間	平成24年度～27年度
⑤計画の目標	建築物の耐震化や防災対策に取り組むとともに、市営住宅の改修や建替えを行ない「安全で快適に暮らせるまちづくり」を目指す。
2. 事後評価の内容	
⑥実施体制・時期	備前市まち整備課における事業実績により評価（平成28年4月）
⑦事後評価の結果	<p>指標①：「市営住宅水洗化戸数」 定義：市営住宅の水洗化戸数 評価方法：事業実施数による評価 結果：従前値：246戸（24年度）⇒目標値：263戸（27年度）⇒実績値：263戸（100%） 結果の分析：神根団地及び友延団地のトイレの水洗化が完了（目標達成）した。</p> <p>指標②：「市営住宅建替戸数」 定義：市営住宅の建替戸数 評価方法：事業実施数による評価 結果：従前値：0戸（24年度）⇒目標値：46戸（27年度）⇒実績値：0戸（0%） 結果の分析：財政上の理由により、計画内での建替実施に至らず、次期計画で実施予定。</p> <p>指標③：「市営住宅等昇降機戸開走行保護装置設置棟数」 定義：市営住宅等の昇降機戸開走行保護装置設置棟数 評価方法：事業実施数による評価 結果：従前値：0棟（24年度）⇒目標値：2棟（27年度）⇒実績値：2棟（100%） 結果の分析：スワ団地2棟（80戸）の昇降機戸開走行保護装置設が完了（目標達成）した。</p> <p>指標④：「市営住宅屋根外壁長寿命化改善戸数」 定義：市営住宅の屋根外壁長寿命化改善数 評価方法：事業実施数による評価 結果：従前値：34戸（24年度）⇒目標値：38戸（27年度）⇒実績値：38戸（100%） 結果の分析：麻宇那団地5号棟の屋根外壁長寿命化改善が完了（目標達成）した。</p>
⑧結果の公表方法	備前市のホームページにて公表を行う。
3. 事後評価の結果を踏まえた今後の住宅施策の取組への反映等	
⑨今後の住宅施策の取組への反映	<p>備前市地域住宅計画（H24～H27年度）に基づき、長寿命化や安全性確保を行うことができた。</p> <p>事後評価の結果を踏まえ、次期地域住宅計画においても「長寿命化や安全性確保」に重点を置くとともに、耐震性の確保された住宅の建替えや市営住宅ストックを計画的に改修することによる長寿命化等に資する取組を進めていくものとする。</p>
⑩その他	特になし

※この事後評価は社会資本総合整備計画（地域住宅計画）について行ったものである。